

市民アンケートの主なご意見に対する回答

【遊び場】

○小美玉市が大好きで、これからもずっと住み続けたいです。遊具のある公園の数を増やしていただきたいです。

⇒市民アンケートでは遊具を求める声が多く寄せられました。ご意見を踏まえ、子どもたちが楽しく遊べる施設整備を進めてまいります。

【出会い創出】

○出会いの場を作って欲しい。

⇒参加型体験イベントを開催するとともに、結婚相談員やマリッジサポーターと連携し、若者の新たな出会いを創出してまいります。いばらき出会いサポートセンターの登録費用の助成を行っておりますので、このような機会にぜひご活用ください。

【出産支援】

○以前、不妊治療をしていて、治療が続くと相当な費用がかかってしまい、市からの支援があればありがたいなと思っていました。

⇒子どもを持つことを望んでいる方が、経済的な理由で妊娠・出産を諦めることがないように、不妊治療に要する費用の助成を拡充してまいります。

【子育て支援】

○様々な子育て支援サービスの情報を収集することが大変です。

⇒子育てにあたっての必要な情報をまとめた、市独自の「子育てアプリ」の機能を充実し、子育て世帯にとって、わかりやすく有益な子育て情報を提供してまいります。

○役場に行かないとできない手続き関係をオンライン化してほしいです。

⇒現在、一部の手続きではオンライン申請が可能となっております。以下のURLからご覧ください。今後、各種申請手続きなどをデジタル化し、市民の方が市役所に来ずに、いつでもどこでも手続きができるよう環境整備を進めてまいります。

市ホームページ：<https://logoform.jp/procedure/nfRZ/908>

○出産祝い金を増額しているが、その後の支援が薄いのであればあまり意味はないと思う。小学校の給食費無償化は早めをお願いしたい。

⇒出産祝い金をはじめ子育て支援サービスの主な財源として、市外から寄せられるふるさと応援寄附金を活用しております。小学校の給食費無償化につきましては、早期に実現できるよう寄附金等の財源確保に努めてまいります。

【就労】

○小美玉市内でインターンシップや大学生向けの企業説明会などがあると、家からも近く気軽に参加できるので、そういった学生対象の就職に関する取り組みをもっと増やして欲しい。

⇒引き続き、高校生や大学生を対象とした就職説明会を開催してまいります。また、市内企業と連携し、児童生徒を対象に職場体験などを通して、市内企業を知る機会をつくってまいります。

○子育て世代が正規で働きやすい雇用が増えると嬉しい。

⇒市内への積極的な企業誘致を進めるとともに、市内企業等と連携しながら、子育て世代が働きやすい環境づくりとして、国のくるみん認定制度を導入する企業が増えるよう取り組んでまいります。

【地域医療】

○子どもの医療費の全額助成は助かります。ですが、一旦病院で医療費を負担してから還付ではなく、医療機関で支払いの時に負担ゼロにしていただけると助かります。

⇒本年度より本市独自で18歳未満の医療費負担の完全無償化を実施しています。医療費負担を無償化していない市町村も多くあることから、医療機関の事務負担や混雑が生じないように、還付での手続きとしております。ご理解のほどよろしく願いいたします。

○皮膚科、耳鼻科、小児科など、市外の病院に通っています。全ての診療科を整備することは難しいとは思いますが、市内の医療機関を充実させて、少しでも生活がしやすくなればと思います。

⇒休診日はありますが、「小美玉市医療センター」では、ほぼ全ての診療科を開設しております。市民の皆様が身近な地域で安心して必要な医療を受けることができるよう、未開設の診療科も含め地域医療体制の更なる充実に努めてまいります。

【公共交通】

○市バスの運行については、通学通勤時間に本数が少なく、日中の人が少ない時間に対して稼働が多い。

⇒コミュニティバスの利用状況等を踏まえ、バスのルートや本数の見直しを行ってまいります。

【道路環境】

○道路脇の木々が生い茂っているため、交通標識や表示板が隠れていたり、徒歩や自転車での通行スペースがない状態だったり、非常に危険を感じます。

⇒市民が自身のスマートフォンやパソコンから、市道等の危険箇所について通報できるシステムを令和6年8月から運用開始しております。危険箇所がございましたら、以下のURLからご報告をお願いいたします。

市ホームページ：<https://www.city.omitama.lg.jp/0082/info-0000010868-0.html>